

MISSING LINK
A級

あの町から遠く離れて

A級MissingLink
第21回公演【作・演出】土橋淳志

2014年5月31日①～6月3日④ ※全7ステージ
会場 ウイングフィールド

今この原稿を伊豆大島発、東京竹芝着のフェリーの中で書いている。
いわゆる取材旅行というやつだ。

この旅に出る前に『ゴジラ』(1984)を見た。

小学生の頃以来なので何年ぶりだったろう。

ゴジラは目がクリクリとして思いのほか愛嬌があったし、自衛隊の
対ゴジラ兵器スーパーXのホバリングは滑らかで、ヒロインが可愛い
などと思ったら科捜研の女だった。

冷戦末期の作品だけあってアメリカとソビエト連邦が核ミサイルに
よってゴジラを葬ろうとするのを日本の総理大臣が非核三原則を盾に
して突っぱねるなど初代『ゴジラ』から受け継がれた政治性(敗戦国
の戦争映画の代替物としての)も色濃く残っている。

それにしても今この映画を地上波で放送するのは不可能だろう。
ゴジラが静岡県に上陸し原子力発電所を破壊、原子炉を引っこ
抜き放射性物質を吸収するというとんでもない場面があるからだ。
人間の想像力は時として破局的な疑似体験をも欲望する。そして
その疑似体験が現実のものとなった時、唖然とするしかないのだ。
作中、ゴジラは新宿で自衛隊と死闘を繰り広げた後、伊豆大島の
三原山の火口に消えていく。しかし死んだわけではない。少しの間、
眠りについただけなのだ。

ちなみに冬の三原山は雪を冠して肌寒いどころではなかったが、この
足元にゴジラが眠っているかもしれないと想像したら少し愉快的気持ち
になれた。

そしてその愉快を抱えたまま今フェリーに揺られている。

何か面白いものがつくれそうな気がしてきた。

土橋淳志

A級MissingLink 第21回公演「あの町から遠く離れて」

【作・演出】土橋淳志

【出 演】横田江美、松原一純、細見聡秀、松寄佑一、林田あゆみ、
あらいらあ、緒方晋(The Stone Age)、条あけみ(あみゅーず・とらいあんぐる)、水谷有希

【日時】

2014年5月31日(土)～6月3日(火) *全7ステージ

31日(土) 15:00 / 19:00
1日(日) 13:00 / 17:00^{◆①}
2日(月) 15:00^{☆②} / 19:30
3日(火) 19:30

*開場は開演の30分前、受付開始は40分前です。 *☆の回は平日マチネ料金(完全予約制)

*◆の回終演後、アフタートークを開催します。

ゲスト ◆①小暮宣雄(京都橘大学現代ビジネス学部都市環境デザイン学科教授)

◆②岩崎正裕(劇団壺太陽族)

【スタッフ】

舞台監督: 今井康平(CQ) 舞台美術: 西田聖 照明: 海老澤美幸 音響: 奥村朋代(GEKKEN staff room)

宣伝美術: 清水俊洋 映像撮影: 竹崎博人(flat box) 制作: 尾崎雅久(尾崎商店) 制作協力: 清端理恵子

ウイングフィールド提携公演

第6回むりやり堺筋線演劇祭参加

大阪市助成公演 主催…A級MissingLink

【会場】ウイングフィールド ☎ 06-6211-8427
URL <http://www.wing-f.co.jp/>

〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-1-27周防町ウイングス6F



【料金】*日時指定、全席自由席

前売 2,500円 / 当日 2,800円 学生 1,000円(前売・当日共に)

☆6月2日② 15:00は平日マチネ料金 一般 2,300円 / 学生 800円 ※完全予約制

【チケット取扱】

◎A級MissingLink WEB予約 <https://ticket.corich.jp/apply/53764/>
(各公演日の前日24時まで受付)

TEL・メール予約 ☎ 090-4562-4310 E-MAIL ticket@aqml.jp

(お名前・ご来場日時・人数・ご連絡先をお知らせください。)
こちらからの返信をもってご予約完了といたします。

【お問い合わせ】A級MissingLink

〒569-0087 大阪府高槻市千代田町4-1-202 ☎TEL 090-4562-4310

☎(mail) info@aqml.jp (URL) <http://www.aqml.jp> [twitter twitter.com/aqml2010](https://twitter.com/aqml2010)

第20回公演「或いは魂の止まり木」撮影: 清水俊洋



トライアウト3「あの町から遠く離れて」撮影: 白澤宏造



【劇団紹介】A級MissingLink

2000年に旗揚げ。主に大阪を拠点に活動。演劇の制度にまみれつつ、何か面白いことができないかを模索する
作風が特徴。これまでに、精華演劇祭 vol.10「公募演劇祭」(2008年、精華小劇場)、現代演劇レトロスペクティヴ
(2012年、AI・HALL)など劇場企画に参加。

2011～2012年には、仙台の劇団・三角フラスコと共に合同公演を3都市(大阪、仙台、東京)にて開催。

脚本と演出を担当する土橋淳志は、『小屋ヲ建テル』で若手演出家コンクール2002最終選考にて最優秀賞を受賞。

2009年に『裏山の犬にでも喰われる!』で第16回OMS戯曲賞・佳作、

2012年に『限定解除、今は何も語れない』で第19回OMS戯曲賞・佳作を受賞。

2014年に『或いは魂の止まり木』で第58回岸田國士戯曲賞最終候補作品にノミネート。